

令和 3年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実施報告書

区市町村名 葛 飾 区

学校名 葛飾区 立 中之台小学校

1 事業目的 協議会名 葛飾区立中之台小学校校庭芝生化推進協議会

芝生の維持・管理及び活用等の仕組みを、学校と地域が連携・協働し推進することを通して、子供の心身の成長や発達、地域の教育力向上を目指す。

2 主な取組と成果

○感染拡大防止の観点から各取組の参加人数を最小限に絞りつつ、地域や保護者の力を生かすようにした。

・校庭芝生化の意義及び維持管理等への理解を広く地域に普及する。
・地域の人々の力を発揮し、校庭芝生の効果的な活用を図る企画や運営をするとともに、後進への引継ぎを視野に入れた取組を実施するようにした。

○主な取組

・ポット苗づくり、種まき、施肥、エアレーション 等

○成果

・地域のコミュニティや連携を促し、地域ぐるみで子供たちを支えている。
・本校入学希望理由に校庭の芝生が含まれている。

3 取組内容

①芝ポット苗づくり

令和3年6月6日(日)8:30~13:00

校庭芝生化推進協議委員、地域住民、保護者、教員等で苗づくりを行った。



②エアレーション、ポット苗植え

令和3年8月11日(水)8:00~16:00

8月9日(月)に芝の苗が根付くようエアレーションを行い、6月から世話していた苗を校庭芝生化推進協議委員、地域住民、保護者、教員等で校庭に植えた。

③定期的な芝養生、芝肥料やり

年度の初めに年間予定を立て、養生、肥料やりを継続している。



※環境保全を視野に入れた『お米の学校』は今年度、感染症拡大防止に注意し年7回行っている
毎年土・日曜日に保護者による状況確認をしている。

4 今後について

○今後も芝生の維持管理を継続していくこと。

○感染症拡大防止に細心の注意を払いつつ、地域の輪を広げていくこと。

○保護者、地域住民へのPRをしていくこと。

○引き続き、引継ぎを視野に入れ、広く人材を活用した取組を実施すること。